



国際女性デー ミモザウィークくにたち 2024



自分の生きかたは 自分で選んでいい。

選べなかった時代と、
選べるようになったはずの今。

選べるようになったのに、
モヤモヤするのはなぜだろう？

自分で選んでいる？

選ばざるを得なかった？

「自分で選ぶ」って
どういうことだろう？



毎年3月8日は 「国際女性デー」



写真: UN Women/Ryan Brown

起源は1904年3月8日、アメリカニューヨークで行われた
女性参政権を求めるデモ。

その後、国連は女性の権利と政治・経済分野への参加推進のため、そして女性たちが達成してきた功績を振り返り、その
勇気と決断を称える日として、1975年(国際婦人年)に3月8日を「国際女性デー」と制定しました。

かつて女性には参政権がありませんでした



イギリス女性活動家たちの姿を描いた
映画「未来に花束を」より

女性参政権を求める運動は、
18世紀フランスで始まり、各
国に広がります。女性たちは
時には命がけで戦ってきま
した。

イタリアでは「ミモザの日」

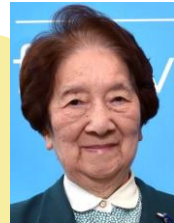
イタリアでは3月8日は

「**ミモザの日**(女性の日)」とされ、女性に感謝を込めて、
愛や幸福の象徴「ミモザ」の花を贈る日とされています。



選べなかった時代から、雇用の平等へ第一歩。

男女雇用機会均等法



赤松良子さん
均等法制定に尽力

画像:ウィキペディア

日本ユニセフ協会会長・元文部相。
男女雇用機会均等法の制定に尽力
されました。

2024年2月7日、94歳で
亡くなりました。



1985年制定

今から38年前

1960年代頃…

●均等法ができるまでの日本は？

大卒女性の就職はほとんどなく
あっても「容姿端麗」の条件付き。
入社後は、女性は結婚したら退職。
定年は30歳等、若く設定する企業が多かった。

仕事は
お茶くみや
補助的な内容。

新婚旅行から帰ってきたら、机を片付けられていました。



●結婚退職制訴訟（住友セメント事件）

1966年(勝訴第1号)

この会社では…

「女性は**35歳**、または
結婚した場合は退職。」

結婚を機に退職勧告を受けた女性
が起こした裁判。

他にも様々な訴訟が起きますが、

「**結婚退職制**」「**女子の若年定年制**」を**直接禁止する法律はありませんでした。**

一方、
国連では

- 1975年「国際女性年」第1回世界女性会議の開催
- 1985年「女性差別撤廃条約」を制定

1985年「男女雇用機会均等法」制定

定年・解雇について男女差別を禁止。募集、採用、昇進、配置については努力義務とされた。（その後の改正で「努力義務」→「禁止」へ）

99年・07年・17年に改正、現在に至ります。

制定前は、
経営側の反発も…

女性が外で働きだしたら、
日本は大変なことになる。
家庭は絶滅の危機。

女性の
労働団体からは

企業への罰則がなく生ぬ
るい。女性が保護されな
い法律は困る。

選べるようになったはずだけど…

男女は均等になったのか？

ジェンダーギャップ指数

(男女格差の国際比較)

146 カ国中

日本は **125** 位

(世界経済フォーラム2023年)

「女性活躍推進法」や、「働き方改革関連法」も制定され、女性の就業率は上昇、結婚や出産後も仕事を続ける女性が増えました。

しかし、賃金の格差や昇進については今も格差がみられます。

男女間賃金格差

フルタイム労働者について

男性を100とした場合の女性賃金割合

77.9%

(2021年)

家事関連時間を妻が担う割合

6歳未満の子供を持つ妻・夫の
家事関連時間及び妻の分担割合の推移

専業主婦 **84.0**%

共働き **77.4**%

(2021年)

非正規雇用者の割合

男性 **21.8**%

女性 **53.6**%

(2020年)

家事・育児・介護は以前と変わらず女性が担うことが多く、両立の難しさから正社員から非正規やパート勤務に変更するケースも多くあります。

男性にとっては、家事・育児・
介護の機会が奪われていること
になるよね。

仕事を継続することは、まだ
平等とは言えないんだね。



選ぶなら、専業主婦？

働き続ける女性が増えた一方、専業主婦を希望する人もいます。

●専業主婦はいつからある？

日本で専業主婦が定着したのは戦後1950年代と言われています。
戦前までは多くの庶民が夫婦で働き家計を支えてきました。

●戦後、専業主婦が急増したのはなぜ？

01 サラリーマン家庭急増

第二次産業の発展
(農林漁業から製造業へ)

02 高度経済成長

配偶者が家計を支えることが
可能になる。

03 「幸せ主婦」の出現

家と家の結婚から、恋愛を含めた
自由な結婚へ。サラリーマンと専
業主婦が理想と考える人が急増。

04 政府の方策

女子の家庭科必修(男子は技術)。
企業の「性別定年制度」の広がり。

夢は専業主婦！！

専業主婦なんて
もううんざり

専業主婦しか
選べなかった

本当は働きたい

子どもは自分の手で
育てたい

専業主婦になりたかった
けどなれなかった。

大学を出た後は
専業主婦になりたい

外で働きたくない

専業主婦だって
しんどい

専業主婦として
家庭を支えてき
た誇り

選べるようになってきた今 モヤモヤするのはなぜだろう



選べるようになった時代だからこそ、選ばなかったことを後悔したり、何かと比べて悩んでしまったりするのかもしれませんが。

だからこそ「自分で選ぶ」ことが大切。

何を選んでも、自分で選んだのなら正解なのではないでしょうか。

モヤモヤするのは、世間の「ふつう」や「求められること」にとらわれて、自分を大切にできていない時かも



自分の生き方を選ぶにはどうしたらいい？

Check! 01 自分の感情を大切にする

- ・ 気が進まない...
- ・ ムカムカ...
- ・ しっくりこない...
- ・ むなしい...



そんな気持ちも
大事な気持ち



Check! 02 「ふつう」に合わせなくてもいい

普通!

最低限!

良識!

ねばならない!



合わせたいのは「自分」なのか、「社会の規範」
なのかわからなくなることもあるよね？

Check! 03 ジェンダーの知識を得る

それは「あなただけの問題」だけではなく、「社会の問題」かも？
気づかないうちに私たちは「ジェンダー規範」や「性別役割意識」
の影響を受けていることが多くあります。

自分とは関係ない と思っている **ジェンダーの視点をもつこと**は、自
分を守ることにもつながります



【ジェンダーとは】

生物学的な性別 (sex) に対し、社会的、文化的に作られる性別
のこと。「男・女らしさ」といった社会によって作られた役割
の違いにより生まれた性差のこと。

だれもが選択できるために

ジェンダー視点を取り入れる

●防災における女性参画

国内の例

全国の市区町村の防災・危機管理部局

1,741自治体の**61.1%**で**女性職員が0人** 令和5年5月 内閣府

東日本大震災や熊本地震において、生理用品などの物資が不足、授乳や着替えスペースに困る、DV被害、などの困りごとが多く見られました。

能登半島地震の避難所運営も男性が中心で、女性やセクシュアル・マイノリティの声が届きにくい事例があります。

女性やセクシュアルマイノリティなど、多様な視点を反映させる防災へ。

内閣府

「男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン」を作成(2020年)

全国の様々な地域で

「女性防災リーダーの育成」へ

岩手レインボーネットワーク

「にじいる防災ガイド」を作成(2016年)
セクシュアルマイノリティが災害時に困りがちなことや、その対応策案



●スウェーデンの除雪

海外の例

多様性に配慮した街づくりを目指し、男性視点が多かった意思決定の場に女性の視点を取り入れ、施策の見直しを行いました。



出典:NHK みんなでプラス
ジェンダーをこえて考えよう

結果 除雪の順番を見直し

男性は通勤で車を使うことが多いのに対し、女性は子どもの送り迎えや買い物などのため徒歩や自転車で移動する人が多かった。

車道を優先



- ① 保育園や学校の周り
- ② 歩道や自転車道
- ③ 車道

以前は外出することができないこともあった女性たちの生活は一変。また、転倒事故が大幅に減り、医療費の削減にもつながりました。女性はもちろん男性や子ども高齢者などさまざま人々や社会全体にとっても良い結果をもたらしました。

自分の生きかたは、 自分で選んでいい。



自分らしい生きかた、自分の幸せとは何だろう？
それを選ぶことは難しいかもしれません。
誰かと比べなくてもいい。活躍しなくてもいい。柔軟に変えても
いい。社会や人の役に立つことだけを目指さなくてもいい。

大切なことは、自分で選ぶということ。
私たちが選ぶことができるのは、これまで多くの女性たちが選
択し、声を上げてきたことの積み重ねでもあります。
過去からのバトンを大切に受け取ることが、これからの私たちの
未来にもつながるのではないのでしょうか。
それは、女性だけではなく、男性、あらゆる性、様々な属性に
とっても、自由になれることにつながります。

簡単なことでもいい。好きなものを自分で選んでみる。自分の
気持ちを言葉にしてみる。
そんな小さな一歩の積み重ねがきっと、自分の生き方を選び、
決めることにつながるでしょう。

そして一人ひとりのみんなの選択が、変化につながると信じて
います。

ミモザカードにメッセージを書こう

国際女性デーに思うこと、パネル展示の感想、私にできる小さな一歩など自由にカードに記入いただき、飾って下さい。

期間:3/1~3/31

メッセージ、
お待ちしております。



パラソルちゃん



にじいろちゃん

パラソル主催イベント
ジェンダーや生きかたについて語ろう！

ふらっと!しゃべり場

毎月第1土曜日定期開催。特別編も開催中！



ふらっと!しゃべり場 3/2

「自分を大切にする」

って
どういふこと?



今月のテーマは
「自分を大切にする」って
どういふこと?

年齢・性別不問。お申し込み不要。くにたち・こくぶんじ市民プラザにて開催。



↑詳細は
上のQRから

2024年4月施行へ

女性支援新法

困難な問題を
抱える女性への
支援に関する法律



新しい法律が
できるんだね。

これまでとこれからの女性支援【根拠となる法律】

売春防止法

…1956年制定。65年以上も前から変わってこなかった

○ 目的

…**売春を行う恐れのある女子の「補導」**及び**「保護更生」**

売る側(女性)のみを取り締まる法律であることや、変化している社会の中で複雑化している「保護対象」に対して、柔軟でない考え方や、やれることの制限があり問題とされていた。

女性支援新法

…2024年4月施行

え!?そんな昔の
法律のままだったの?



○ 目的

**人権が尊重され、女性が安心して、
かつ自立して暮らせる社会の実現**

女性が「女性であることにより、さまざまな困難に直面することが多い」ことから、福祉の増進を図るための支援を増進する。

当事者中心主義 で 官民協働 の支援へ

国立市と女性支援

すでに行われている
官民協働!

H31から「パーソナルサポート事業」

当事者を中心において、ワンストップで支援できる体制を地域の中でつくっていくこと。今後も、様々な公的機関、民間団体、市民等と、連携・協働しながら支援をしていくことを目指しています。

2/10に開催

支援者相互学習会「行政と民間の協働-女性支援新法とは?」

＼パラソルも参加しました／



官

国立市×NPO法人くにたち夢ファームJikka

民



Jikka代表
遠藤さん

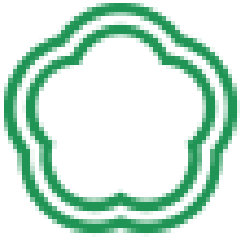
「母親でしょ」や、「家族で解決しなさい」ではなく、女性が一人の人として自立するまでの支援が大切。

「女性の人権を大切にする」。制度からこぼれてしまう女性を支えるための仕組みを作ることが行政の役割。



国立市役所
市長室
吉田さん

国立市内の相談窓口



くにたち女性DVホットライン
042-576-2127

国立市女性相談
042-576-2111 (内線403)

国立市夜間休日女性相談
070-2632-1078



くにたち男女平等参画
ステーション・パラソル
042-5014-6996



NPO法人
くにたち夢ファーム Jikka
042-511-5812

パネルに関する問い合わせは
パラソルまでお寄せください。

